

県と市町村、また、市町村間において職員交流が盛んに行われています。

今回は、市町村から県へ派遣され活躍している皆さんに登場していただき、近況を紹介していただきました。



県土整備総務課  
美しい県土づくり推進室  
**倉澤 芳樹**  
(富士河口湖町)

平成26年4月より、富士河口湖町から派遣職員として県土整備部県土整備総務課美しい県土づくり推進室にてお世話になっております。職場環境が大きく変わったことで、不安の中初日を迎えましたが、暖かい声を掛けて頂き、緊張が和らいだこと思い出します。

現在は景観まちづくりの担当をさせて頂いております。この業務に就くまで、私の中で景観は漠然としたものでした。住んでいる地域が世界遺産になり、重要なことだとわかったつもりでいましたが、景観の手法は何も分かっていませんでした。

日々様々な業務に同行させて頂く中で分かる山梨県の状況、研修での他県職員との交流、また景観の先生方から頂く目から鱗のお話等、貴重な体験を通して、景観が少しずつでも分かるようになってきたと思っています。また、がむしゃらでも指導を頂きながら実践できていることも今では大きな成果となっています。

景観とは見ることであって、誰しもの側にあるもの。年齢性別分野問わず必ず必要なことだと再認識致しました。

頂いたこの機会に精一杯吸収した知識を生かし、町に還元出来ればと思います。富士河口湖町長より頂いた「景観とは情熱だ!」という言葉に胸に残りの期間、一所懸命頑張らせて参ります。富士河口湖町を次世代に渡すとき、誇りをもって言える美しい景観まちづくりを目指します。

最後に、この貴重な機会を与えて頂き送り出して頂いた富士河口湖町の皆様、また暖かく迎えてくださった美しい県土づくり推進室の皆様に対して深く感謝申し上げます。

これからもご迷惑お掛けするかとは思いますが、ご指導のほど頂ければ幸いです。



道路整備課  
地方道担当  
**金丸 哲也**  
(富士川町)

平成26年4月より富士川町から研修職員として県土整備部道路整備課にお世話になっております。

配属された4月には、初日から補助金請求の書類が時間単位で積まれていくのを目の当たりにし、また、不慣れた環境の中で思うように仕事が進まず、戸惑う毎日でした。

しかし、周りの方々の親切なご指導ご助言により、徐々に順応していくことができました。プライベートでは結婚等もあり、激動の一年となりました。

現在、私は市町村道国库補助事業の認可・申請から完了検査までの一連の業務や、国等からの調査対応等に携わっております。これらの業務をこなす上で、今まで自分がいかに事務を疎かにしてきたか痛感いたしました。また、国からは突然市町村に関する調査依頼があり、「本日中に回答してください」といったものも多く、年度当初は困惑しておりましたが、急な依頼にも拘らず各市町村の担当者の皆様には快く対応していただき、本当に感謝しております。このように市町村の方々と接する機会も多いため、情報交換や勉強の場として大変貴重な時間を過ごさせていただいております。この経験や人脈は、今後必ず生きてくことと思えます。

最後になりますが、道路整備課の皆様には日頃より大変お世話になっております。(お陰様で腰の方は順調に快復しております!)感謝申し上げますとともに、今後ともよろしく願いいたします。



生涯学習文化課  
文化振興担当  
**志村 将史**  
(都留市)

平成26年4月より都留市から交流職員として生涯学習文化課に配属されています。電車での遠距離通勤には、未だに毎朝苦勞しておりますが、新たな職場環境にも慣れ、勤務場所の甲府のまちも徐々に知り、充実した毎日を送っています。

配属先では、文化振興担当として文化芸術の振興に係る方針の策定や助成事業の取りまとめなどに携わらせていただいております。業務を通し、他市町村の優れた事業や県内文化団体の個性的で特色ある取り組みを垣間見させていただき、参考になることも多く、都留市において生かしていけたらと考えています。

また、業務を進めるにあたって職場の上司や同僚、関係所属の皆様にご指導いただく中で、職務への向き合い方や県という立場での考え方、ものの見方などに触れることができ、大変学ぶことが多いと感じています。さらに、地元出身の県職員の皆様や私と同様に他市町村等から派遣された職員の皆様との交流にも恵まれ、かけがえのない経験をさせていただいております。

この1年はあっという間に過ぎようとしておりますが、残りの期間においても、たくさんの方の経験し、県民、都留市民の福祉の向上に少しでもお役に立てるよう、研鑽していきたいと思っております。

最後になりましたが、私を温かく迎え入れ、ご指導いただいている生涯学習文化課をはじめ県庁の皆様と、このような貴重な機会を与えてくださり、快く送り出してくださった都留市職員の皆様から心から感謝を申し上げます。

# Fight!

Vol.37 March.2015



市町村課  
地域振興担当  
**渡邊 由彦**  
(富士吉田市)

「おはようございます。山梨県市町村課税政担当の渡邊です。」こんな電話応答がしっくりしてきた頃、研修期間が終了…の前に、年明けから地域振興担当への配置替えとなりました。

平成26年4月に研修生として所属させて頂いてから、周囲の方から温かいご指導、ご助言を頂きまして本当に充実した日々を送り、今日に至っております。残りの研修期間も全力で業務にあたりたいと思います。

私の主な業務としては、税政の担当をしているときは各種税関連の調査や普通・特別交付税の算定に係る業務をさせて頂いておりました。最初は県内の市町村から提出されるデータの量に呆然としましたが、市とはまた違ったデータ管理、処理のルーチンがあり、周囲の皆様のサポートを受けながら仕事をさせて頂きました。

現在の地域振興担当では電源立地地域対策に関することや地域住民生活等緊急支援のための交付金の事務に携わらせて頂いております。

市町村から見た県といえば検査や調査で戦々恐々というイメージがありましたが、県庁に飛び込んでみて感じたことは、立場は違えども同じようにふるさとを思い、人を思い業務にあたっているということです。一緒に仕事をさせて頂いたからこそ感じたこの感覚と、なによりも市町村課の方々との出会い、経験させて頂いたことは自分自身の大きな財産になると感じています。

最後になりますが、このように貴重な経験の機会を与えて頂きました富士吉田市、市町村課の皆様、そして業務でお世話になりました市町村の皆様はこの場を借りて感謝申し上げます。研修期間は終了してしましますが、まだまだチーム山梨県の関係は続いていきます。今後ともよろしくお願い致します。



市町村課  
行政選挙担当  
**仲亀 拓也**  
(中央市)

平成26年4月より、中央市から研修生として総務部市町村課に配属され、間もなく1年が経過しようとしています。当初は、業務の進め方やシステム等になれるまで戸惑うことも多かったのですが、周囲の皆様からの温かいご指導に支えられながら今日に至っています。

私の担当している業務は、住民基本台帳関係事務や住民基本台帳ネットワークシステムの運用、戸籍・窓口関係事務が主となっていますが、窓口業務に携わったこともなかったため、住民基本台帳法や関係図書を読みながら日々勉強に励んでいます。

また、住基事務のみならず、同じ行政選挙担当内の業務にも関わることもあり、良い経験となりました。特に、本年度は衆議院議員総選挙や山梨県知事選挙が行われ、総務省報告事務や選挙啓発事務を担当させて頂きました。通常業務に加えての業務でありましたが、多忙の中にも充実した日々を送ることができました。

1年間という短い期間ではありましたが、市町村課で経験させて頂いたことは、自分にとって大きな財産です。この経験を市で生かせるように、残りの研修期間ははずかですが、1日1日を大切にしながら有意義に過ごしていきたいと思います。

最後に、このような機会を与えてくださった中央市、いろいろな面でサポートいただきました市町村課の皆様、担当業務でお世話になっております各市町村の担当者の皆様に、この場をお借りして心より感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。



総合県税事務所  
滞納整理部  
**興石あやの**  
(北杜市)

今年度から実施されている派遣交流事業として、県税事務所に配属となり、県税事務職員の方と共に派遣という形で10月から南アルプス市収税対策課に勤務させて頂いております。

困難案件の処理促進及び自治体同士のノウハウを共有することを目的として実施された本事業に従事するにあたり、税政業務の知識・経験共に浅いため、非常に不安を感じておりましたが、派遣先の南アルプス市職員の方々を始めとする周囲の温かい指導とサポートのおかげで充実した毎日を送ることができ、日々深く感謝しております。

滞納処分は大変厳しい行為であると同時に、行財政の確保及び善良な納税者との公平性を保つためには必要不可欠な行為でもあります。南アルプス市では、滞納の早期解決にも力を入れており、年に3度行われる収納対策強化滞納整理では、管理職と税担当職員合同で訪問による滞納整理に取り組んでいます。税担当部署だけでなく、市という組織全体で滞納処分に取り組める環境は大変素晴らしいことだと感じ、訪問により滞納者の納税意識への直接的なアピールに繋がると共に、私自身も多くの滞納者の生活状況を直接知る機会を得ることができ、とても勉強になりました。

滞納者の中には様々な事情を抱えている方がいますが、滞納の早期に私達が迅速に対応することは滞納者の負担の軽減にも繋がっていることを改めて実感しました。

最後になりましたが、今回のような貴重な機会を与えて頂きました皆様に対しましても深く感謝申し上げます。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



菫崎市 企画財政課

齋藤 康大

Koudai Saito



平成25年4月に入庁してから、企画財政課・企画推進担当の職員として業務に携わっており、主に国が実施する統計調査や、市民バスなどの公共交通に関することを担当しています。

統計調査事務では、資料の整備、統計調査員の確保・指導、調査書類の審査などを実施していますが、多くの市民の方々に調査員として協力を頂いていることから、調査員の方々がスムーズに調査を行えるように調整することに特に気を配って業務を行っています。

普段、ニュースや書籍等で何気なく目にする国の統計データですが、自治体職員はもとより統計調査員や調査対象者の方々の多くの協力によって分かるものと感じていると同時に、インフラにしてもサービスにしても、入庁する前には、当然のことのように感じていたものの多くが、様々な苦勞のもとに維持されているものだと実感もしています。

今後も試行錯誤しながらではありますが、市民の皆様笑顔と満足を提供できるよう日々精進していきたいです。

## 市町村職員



南アルプス市 秘書課

金丸 亜衣

Ai Kanemaru



私は、平成26年4月に採用され、秘書課に配属されました。主な業務内容は、市長・副市長のスケジュールを管理することです。イベントや会議の出席依頼を受けスケジュールを調整し、当日市長が滞りなく業務を行えるように準備を行います。

最初のうちは電話をとることさえ難しく感じ、不安でいっぱいでした。お客様も不安に感じたかもしれませんが、しかし、職員研修や上司の指導により、接遇・電話対応等、事務を行う上で必要な知識を学び、少しずつですが、入庁当初よりは不安が和らぎました。

市役所には様々な部署が存在し、仕事内容は多岐に渡ります。どの部署に配属されても、常に勉強し成長していかなければなりません。私は、優先順位をつけて行動することを心掛けていますが、まだわからないことが多く、上司に聞く等の対応をしています。南アルプスは昨年、ユネスコエコパークに登録されましたが、ユネスコエコパークの理念は「自然と人との共生」です。この理念に基づいて豊かな南アルプス市となるまちづくりの一翼を担えるように、これからも、私らしく元気に明るく頑張っていきます。

はつらつ!!



身延町 生涯学習課

吉井 一紘  
Kazuhiro Yoshii



身延町教育委員会生涯学習課の生涯スポーツ担当に配属され2年が過ぎようとしています。私自身、子どもの頃からスポーツが好きでしたので、正に天職だと思ひ、やりがいを持って職務に励んでいます。

職務内容としては、スポーツ事業の開催、社会体育施設の管理や各種スポーツ活動への支援等、町民の方々が安全で楽しくスポーツができる環境を提供しています。「一人でも多くの方にスポーツを楽しむ機会を!」と考え、自身で企画立案できることも魅力のひとつです。

また、子どもからご年配の方までたくさんの方々とコミュニケーションをとることができ、日々貴重な体験もさせていただいています。

近年、生活環境が便利になることにより、スポーツを全くしない人も増え、体力・健康面における課題も数多くあります。

しかし、2020年に開催される東京オリンピックやパラリンピックなど、今後ますますスポーツに対する関心が高まる中、「する・見る・支える」スポーツによって町民の皆さんがより豊かな生活がおくれるよう、「町民いちスポーツ」をモットーに担当者として高い意識を持ちこれからも努力していきたいと思ひます。

はつらつ!!



南部町 福祉保健課

佐野 麻実  
Mami Sano



私は平成25年度に採用され、福祉保健課へ配属となりました。担当は障害福祉で、障害者手帳に関することや重度心身障害者の医療費に関する業務を主に担当しております。

窓口業務やデスクワークだけではなく、障害者ご本人やご家族から相談を受け、お話を伺う中で必要な公的サービスの提示や制度の説明をさせていただくことも少なくありません。障害の特性を理解し、その方にあった対応をすることで安心していただけるように心がけています。

福祉保健課には、障害だけでなく高齢者や生活困窮者など幅広く心配事や不安を抱えている方が来庁します。とくに困難なケースなどは担当の枠を超えて意見を出し合い、解決方法を皆で考えていきます。多くの事例があるなかで、私だけでは答えがでないことも多くありますが、その都度上司や先輩に相談しながら業務にあたり、一つ一つが勉強になっています。

まだまだ未熟ではありますが、住民の方が安心していただけるような対応を心がけるとともに、今の職務に責任を持ち、福祉保健課の一員として成長していけるように努力していきます。

## 市町村職員中央研修所、全国市町村国際文化研修所及び全国建設研修センターの活用について

### ○はじめに

地方分権の進展をはじめ人口減少、超高齢化の進行、住民ニーズの高度化・多様化など社会環境が大きく変化する中で、市町村の責任と役割が拡大しております。

また、市町村は、地域の実情に応じて自ら考え自らの判断で施策を構築し、魅力あふれる地域づくりを進め、人口減少の克服と地方の創生を図ることが求められております。

市町村中央研修所(千葉県千葉市)、全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市)及び全国建設研修センター(東京都小平市)は、全国的な研修機関として、宿泊を伴う集合研修を行っています。専門性が高く最先端の知識・情報の提供及び全国レベルのネットワークの形成などの強みを活かしながら、市町村行政の変化に対応できる人材の育成を図るべく、市町村のニーズに対応した各種研修を提供しております。

各研修所の特色は、市町村中央研修所は、総じて1～2週間の比較的長期で1つの分野全体をカバーする専門研修を主とし、全国市町村国際文化研修所は、2～5日間の比較的短期で国際交流等の特定の課題(多文化共生、地域の産業振興など)への対応を主とする研修を行っており、また、全国建設研修センターは、建設分野の専門研修機関として、概ね3～5日程度の研修日程で建設事業に携わる職員の知識・技術力向上を図る実践的、体系的研修を行っております。

### ○各研修所の受講状況等について

本県市町村職員の各研修所の受講状況は、右表のとおりとなっております。

研修受講の傾向としては、市町村職員中央研修所は税務、法制関係の専門研修への受講が多く、全国市町村国際文化研修所は市町村議会議員を対象とした特別セミナーへの受講が多く見られます。

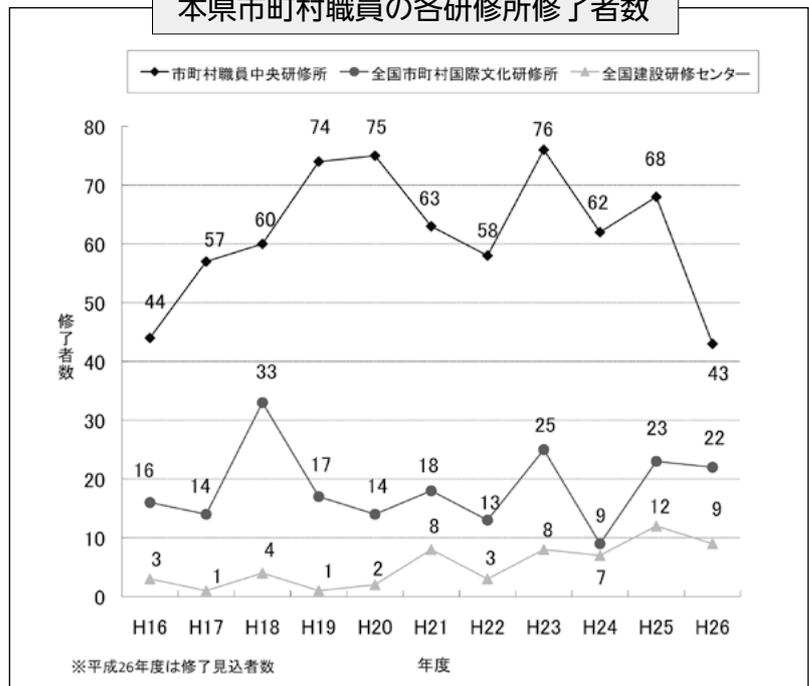
また、全国建設研修センターは、特定の研修に偏りはなく建設技術職員のスキルアップのため、個々の市町村で必要な研修を受講されております。

### ○助成制度について

本協会は、市町村の人材育成を支援するため、各研修所の研修受講に対して、その研修経費の3分の2(市町村長をはじめ市町村議会議員等特別職を対象とした特別セミナー等は全額助成)の助成措置を講じておりますので、各研修所を一層活用いただけますようお願いいたします。

なお、各研修所の研修内容、受講申込手続き等については、各研修所のホームページを参照いただけますようお願いいたします。

本県市町村職員の各研修所修了者数





**坂本 隼人さん**  
 Hayato Sakamoto  
 (大月市総務部総務管理課  
 法制防災担当)

## 人と人が繋がり、 支え合う地域防災を目指して



大月市では、昨年2月14日から15日にかけて降り続いた雪が、今までに経験したことのない105cmの積雪を記録し、交通網が遮断され市内全域がほぼ孤立状態という深刻な状況となり、消防を始めとする行政機関も思うように身動きが取れませんでした。

このような中で、市民の方々は、自治会や消防団を中心に自主的に地域内を除雪するとともに、車・電車の滞留者を地域の公民館に誘導して食糧の提供を行うなど、この雪害を共助の力で乗り切りました。

この災害の経験から、改めて防災減災には地域防災力が必要だと痛感しました。

本年度は、地域防災力の充実に重点を置き、地域防災計画の見直しに着手し、自主防災組織への資機材の整備支援を行い、また、自主防災組織の代表者を対象とした防災会議や各地域に出向き防災出前講座を積極的に開催し、地域防災力の充実強化を図ってきました。

今後も市民と共に、自助・共助・公助が十分に機能することで、災害に立ち向かうことの出来る安心安全なまちづくりを推進していきます。

## AFTER NOTES

### 編集後記

本誌は、市町村の取り組みや職員の紹介、新制度の紹介等を掲載してきておりますが、今号から、県と市町村等が出捐し設立された山梨総合研究所に、市町村施策に参考となる事項について執筆していただく「地域シンクタンク」のコーナーと、防災、福祉、地域活性化など積極的に活動されている企業やNPO法人、地域住民等の取り組みを紹介する「市町村の元気印」のコーナーを新たに連載することといたしました。

今後よりよい情報誌となるよう内容の充実に努めて参りますので、皆様からご意見、ご要望等お寄せいただければ幸いです。

結びに、大変お忙しい中、また、短い期間の中、執筆していただいた皆様には、深く感謝を申し上げます。

市町村職員情報誌「やまなし自治の風」編集委員会委員名簿

役職名	団体名	補職名	氏名
委員長	南アルプス市	政策推進課副主幹	三枝 万也
副委員長	富士河口湖町	政策財政課係長	渡辺 大介
委員	甲府市	総務課課長補佐	向山 秀樹
	富士吉田市	政策企画課主査	和光 茂
	都留市	政策形成課主事	加々美貴之
	韮崎市	企画財政課副主査	歌田 篤
	身延町	政策室主幹	佐藤 成人
	富士川町	企画課主幹	保坂美智子
	鳴沢村	総務課主事	渡辺 知貴
	小菅村	総務課主事	船木 陽介
	山梨県	市町村課主任	佐藤 祐一
	山梨県市長会	総務課主査	佐野 正子
山梨県町村会	総務課主幹	原 和昭	



# 山梨の「賑わい」を創出する 情報発信基地 「やまなしプラザ」



山梨県防災新館1周年記念イベント



キッズカンパニー「つみ木で遊ぼう」



ヴァンフォーレ甲府パブリックビューイング



## やまなしプラザ

お問い合わせ

山梨県防災新館  
〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1-6-1  
TEL.050-5846-2962



<http://www.yamanashi-plaza.com/>

平成25年9月、山梨県防災新館1階に「やまなしプラザ」がオープンしました。  
山梨の魅力情報を発信し、にぎわいを創出する施設として宝飾品等を展示する山梨ジュエリーミュージアム  
や県産品を味わえるオープンカフェ、多目的な用途に利用できるイベントスペースが設置されています。  
駐車場も完備しておりますので、お気軽にお立ち寄りください。